

テーブル定義書		テーブル名 ワーク診療行為			TBL_WKSRYACT	内容
No.	論理名	物理名	データ型	桁		
1	入外区分	NYUGAIKBN	character		1	入院であるか又は入院外であるかの別を表す。 1：入院 2：入院外
2	患者ID	PTID	bigint		10	患者を識別するためのシステム固有の番号を表す。
3	診療科	SRYKA	character		2	診療科を識別するコードを表す。 システム管理マスタの診療科目情報の診療科コードを収容する。
4	診療年月日	SRYYMD	character		8	診療年月日を表す。
5	保険組合せ	HKNCOMBI	smallint		4	保険の組合せを識別する番号を表す。
6	剤番号	ZA1NUM	integer		8	剤を識別するためのシステム固有の番号を表す。
7	連番号	RENNUM	smallint		2	レコードを分離するため剤毎の連番号を表す。
8	医師コード	DRCD	character		5	医師を識別するためのコードを表す。 システム管理マスタの職員情報の職員コードを収容する。 ※入力途中の内容を中途終了させた場合および周辺システム（電子カルテなど）からの医師情報を格納する。
9	診療種別区分	SRYSYUKBN	character		3	診療種別区分を表す。 診療種別区分については「別紙2」を参照。
10	診療行為区分	SRYKBN	character		2	診療行為区分を表す。 診療行為区分については「別紙1」を参照。
11	自費金額合計	JIHIMONEYTOTAL	integer		7	明細のなかで自費分（保険診療分以外）の金額の合計を表す。
12	診療行為コード1	SRYCD_1	character		9	明細のなかの診療行為コード1を表す。
13	数量1	SRYSURYO_1	numeric		10	5 明細のなかの診療行為コード1の数量を表す。
14	回数1	SRYKAISU_1	smallint		3	明細のなかの診療行為コード1の2つ目の数量（分画数）がある場合それを表す。 一時退避領域として使用する。
15	剤回数1	ZA1KAISU_1	integer		8	（画面で回数を入力した場合にその値を収容する。剤回数計と同様である。）

テーブル定義書		テーブル名			内容	
		ワーク 診療行為	TBL_WKSRYACT			
No.	論理名	物理名	データ型	桁	精度	
16	自動算定区分 1	AUTOKBN_1	character	1		<p>明細のなかの診療行為コード1が自動算定されたか否かを表す。</p> <p>□：下記以外</p> <p>1：自動算定 外来における注射手技料</p> <p>2：加算行為の自動算定</p> <p>3：登録時に毎回自動算定する自動算定分 処方料、処方せん料、調剤料、麻薬毒薬加算、 内服薬通減、入院点滴手技料</p> <p>4：登録時の自動算定分 調剤技術基本料、採血料、検査判断料、 画像診断管理加算</p> <p>5：登録時の自動算定分 特定疾患処方管理加算、長期投薬加算</p> <p>6：登録時の自動算定分 薬剤情報提供料</p> <p>A：時間加算区分1（時間外）を入力</p> <p>B：時間加算区分2（休日）を入力</p> <p>C：時間加算区分3（深夜）を入力</p> <p>D：時間加算区分4（特例）を入力</p> <p>E：時間加算区分5（小児特例時間外）を入力</p> <p>F：時間加算区分6（小児特例休日）を入力</p> <p>G：時間加算区分7（小児特例深夜）を入力</p> <p>H：包括算定剤</p> <p>T：器材商品名対応</p> <p>S：数量入力あり</p>
17	名称入力番号 1	INPUTNUM_1	smallint	3		明細のなかの診療行為コード1がコメントコードの場合、患者コメントテーブルの同一番号レコードにおける連番号を表す。
18	入力コメント 1	INPUTCOMMENT_1	character varying	140		明細のなかの診療行為コード1がフリーコメントコード又は先頭が' 8 3'、' 8 4'ではじまるコメントコード（値を入力するコード）の場合に編集された内容を記録する。
19	入力値 1-1	INPUTCHI1_1	character varying	10		明細のなかの診療行為コード1が値を要求するコメントコードの場合、コメントパターンの第1入力値を記録する。
20	入力値 1-2	INPUTCHI1_2	character varying	10		明細のなかの診療行為コード1が値を要求するコメントコードの場合、コメントパターンの第2入力値を記録する。
21	入力値 1-3	INPUTCHI1_3	character varying	10		明細のなかの診療行為コード1が値を要求するコメントコードの場合、コメントパターンの第3入力値を記録する。
22	入力値 1-4	INPUTCHI1_4	character varying	10		明細のなかの診療行為コード1が値を要求するコメントコードの場合、コメントパターンの第4入力値を記録する。
23	入力コード 1	INPUTCD_1	character varying	54		明細のなかの診療行為コード1に対し画面に入力された内容をそのままを表す。
24	自費金額 1	JIHIMONEY_1	integer	7		明細のなかの診療行為コード1で入力された金額を表す。
25	診療行為コード 2	SRYCD_2	character	9		明細のなかの診療行為コード2を表す。
26	数量 2	SRYSURYO_2	numeric	10	5	明細のなかの診療行為コード2の数量を表す。
27	回数 2	SRYKAISU_2	smallint	3		明細のなかの診療行為コード2の2つ目の数量（分画数）がある場合それを表す。

テーブル定義書		テーブル名			内容	
No.	論理名	物理名	データ型	桁		精度
		ワーク診療行為	TBL_WKSRYACT			
28	剤回数 2	ZAIKAISU_2	integer	8	1	一時退避領域として使用する。 (画面で回数を入力した場合にその値を收容する。剤回数計と同様である。)
29	自動算定区分 2	AUTOKBN_2	character	1	1	自動算定区分 1 を参照。
30	名称入力番号 2	INPUTNUM_2	smallint	3	3	明細のなかの診療行為コード 2 がコメントコードの場合、患者コメントテーブルの同一剤番号レコードにおける連番号を表す。
31	入力コメント 2	INPUTCOMENT_2	character varying	140	140	明細のなかの診療行為コード 2 がフリーコメントコード又は先頭が ' 8 3 '、' 8 4 ' ではじまるコメントコード (値を入力するコード) の場合に編集された内容を記録する。
32	入力値 2 - 1	INPUTCHI2_1	character varying	10	10	明細のなかの診療行為コード 2 が値を要求するコメントコードの場合、コメントパターンの第 1 入力値を記録する。
33	入力値 2 - 2	INPUTCHI2_2	character varying	10	10	明細のなかの診療行為コード 2 が値を要求するコメントコードの場合、コメントパターンの第 2 入力値を記録する。
34	入力値 2 - 3	INPUTCHI2_3	character varying	10	10	明細のなかの診療行為コード 2 が値を要求するコメントコードの場合、コメントパターンの第 3 入力値を記録する。
35	入力値 2 - 4	INPUTCHI2_4	character varying	10	10	明細のなかの診療行為コード 2 が値を要求するコメントコードの場合、コメントパターンの第 4 入力値を記録する。
36	入力コード 2	INPUTCD_2	character varying	54	54	明細のなかの診療行為コード 2 に対し画面に入力された内容をそのままを表す。
37	自費金額 2	JIHIMONEY_2	integer	7	7	明細のなかの診療行為コード 2 で入力された金額を表す。
38	診療行為コード 3	SRYCD_3	character	9	9	明細のなかの診療行為コード 3 を表す。
39	数量 3	SRYSURYO_3	numeric	10	5	明細のなかの診療行為コード 3 の数量を表す。
40	回数 3	SRYKAISU_3	smallint	3	3	明細のなかの診療行為コード 3 の 2 つ目の数量 (分画数) がある場合それを表す。
41	剤回数 3	ZAIKAISU_3	integer	8	8	一時退避領域として使用する。 (画面で回数を入力した場合にその値を收容する。剤回数計と同様である。)
42	自動算定区分 3	AUTOKBN_3	character	1	1	自動算定区分 1 を参照。
43	名称入力番号 3	INPUTNUM_3	smallint	3	3	明細のなかの診療行為コード 3 がコメントコードの場合、患者コメントテーブルの同一剤番号レコードにおける連番号を表す。
44	入力コメント 3	INPUTCOMENT_3	character varying	140	140	明細のなかの診療行為コード 3 がフリーコメントコード又は先頭が ' 8 3 '、' 8 4 ' ではじまるコメントコード (値を入力するコード) の場合に編集された内容を記録する。
45	入力値 3 - 1	INPUTCHI3_1	character varying	10	10	明細のなかの診療行為コード 3 が値を要求するコメントコードの場合、コメントパターンの第 1 入力値を記録する。
46	入力値 3 - 2	INPUTCHI3_2	character varying	10	10	明細のなかの診療行為コード 3 が値を要求するコメントコードの場合、コメントパターンの第 2 入力値を記録する。
47	入力値 3 - 3	INPUTCHI3_3	character varying	10	10	明細のなかの診療行為コード 3 が値を要求するコメントコードの場合、コメントパターンの第 3 入力値を記録する。
48	入力値 3 - 4	INPUTCHI3_4	character varying	10	10	明細のなかの診療行為コード 3 が値を要求するコメントコードの場合、コメントパターンの第 4 入力値を記録する。
49	入力コード 3	INPUTCD_3	character varying	54	54	明細のなかの診療行為コード 3 に対し画面に入力された内容をそのままを表す。
50	自費金額 3	JIHIMONEY_3	integer	7	7	明細のなかの診療行為コード 3 で入力された金額を表す。
51	診療行為コード 4	SRYCD_4	character	9	9	明細のなかの診療行為コード 4 を表す。
52	数量 4	SRYSURYO_4	numeric	10	5	明細のなかの診療行為コード 4 の数量を表す。
53	回数 4	SRYKAISU_4	smallint	3	3	明細のなかの診療行為コード 4 の 2 つ目の数量 (分画数) がある場合それを表す。

テーブル定義書		テーブル名			内容
No.	論理名	ワーク診療行為 物理名	TBL_WKSRYACT データ型	桁 精度	
54	剤回数 4	ZAIKAISU_4	integer	8	一時退避領域として使用する。 (画面で回数を入力した場合にその値を收容する。剤回数計と同様である。)
55	自動算定区分 4	AUTOKBN_4	character	1	自動算定区分 1 を参照。
56	名称入力番号 4	INPUTNUM_4	smallint	3	明細のなかの診療行為コード 4 がコメントコードの場合、患者コメントテーブルの同一剤番号レコードにおける連番号を表す。
57	入力コメント 4	INPUTCOMENT_4	character varying	140	明細のなかの診療行為コード 4 がフリーコメントコード又は先頭が ' 8 3 '、' 8 4 ' ではじまるコメントコード (値を入力するコード) の場合に編集された内容を記録する。
58	入力値 4 - 1	INPUTCHI4_1	character varying	10	明細のなかの診療行為コード 4 が値を要求するコメントコードの場合、コメントパターンの第 1 入力値を記録する。
59	入力値 4 - 2	INPUTCHI4_2	character varying	10	明細のなかの診療行為コード 4 が値を要求するコメントコードの場合、コメントパターンの第 2 入力値を記録する。
60	入力値 4 - 3	INPUTCHI4_3	character varying	10	明細のなかの診療行為コード 4 が値を要求するコメントコードの場合、コメントパターンの第 3 入力値を記録する。
61	入力値 4 - 4	INPUTCHI4_4	character varying	10	明細のなかの診療行為コード 4 が値を要求するコメントコードの場合、コメントパターンの第 4 入力値を記録する。
62	入力コード 4	INPUTCD_4	character varying	54	明細のなかの診療行為コード 4 に対し画面に入力された内容をそのままを表す。
63	自費金額 4	JIHIMONEY_4	integer	7	明細のなかの診療行為コード 4 で入力された金額を表す。
64	診療行為コード 5	SRYCD_5	character	9	明細のなかの診療行為コード 5 を表す。
65	数量 5	SRYSURYO_5	numeric	10	5 明細のなかの診療行為コード 5 の数量を表す。
66	回数 5	SRYKAISU_5	smallint	3	明細のなかの診療行為コード 5 の 2 つ目の数量 (分画数) がある場合それを表す。
67	剤回数 5	ZAIKAISU_5	integer	8	一時退避領域として使用する。 (画面で回数を入力した場合にその値を收容する。剤回数計と同様である。)
68	自動算定区分 5	AUTOKBN_5	character	1	自動算定区分 1 を参照。
69	名称入力番号 5	INPUTNUM_5	smallint	3	明細のなかの診療行為コード 5 がコメントコードの場合、患者コメントテーブルの同一剤番号レコードにおける連番号を表す。
70	入力コメント 5	INPUTCOMENT_5	character varying	140	明細のなかの診療行為コード 5 がフリーコメントコード又は先頭が ' 8 3 '、' 8 4 ' ではじまるコメントコード (値を入力するコード) の場合に編集された内容を記録する。
71	入力値 5 - 1	INPUTCHI5_1	character varying	10	明細のなかの診療行為コード 5 が値を要求するコメントコードの場合、コメントパターンの第 1 入力値を記録する。
72	入力値 5 - 2	INPUTCHI5_2	character varying	10	明細のなかの診療行為コード 5 が値を要求するコメントコードの場合、コメントパターンの第 2 入力値を記録する。
73	入力値 5 - 3	INPUTCHI5_3	character varying	10	明細のなかの診療行為コード 5 が値を要求するコメントコードの場合、コメントパターンの第 3 入力値を記録する。
74	入力値 5 - 4	INPUTCHI5_4	character varying	10	明細のなかの診療行為コード 5 が値を要求するコメントコードの場合、コメントパターンの第 4 入力値を記録する。
75	入力コード 5	INPUTCD_5	character varying	54	明細のなかの診療行為コード 5 に対し画面に入力された内容をそのままを表す。
76	自費金額 5	JIHIMONEY_5	integer	7	明細のなかの診療行為コード 5 で入力された金額を表す。
77	剤点数計	ZAITENKEI	integer	8	剤の点数を表す。
78	剤回数計	ZAikaiKEI	integer	7	剤の回数を表す。
79	手技点数 1	SYUTEN1	integer	7	主となる手技点数を表す。 剤点数計より手技点数を再掲したものである。

テーブル定義書		テーブル名 ワーク診療行為			TBL_WKSRYACT	内容
No.	論理名	物理名	データ型	桁	精度	
80	手技点数 2	SYUTEN2	integer		7	従となる手技点数を表す。 剤点数計より手技点数を再掲したものである（未使用）。
81	薬剤点数	YKZTEN	integer		7	薬剤のみの点数を表す。 剤点数計より薬剤のみの点数を再掲したものである。
82	器材点数	KIZAITEN	integer		7	材料のみの点数を表す。 剤点数計より材料のみの点数を再掲したものである。
83	同時診療伝票番号	DOUJI_DENPNUM	integer		7	同時複数保険での継続分に対し先頭保険と同じ伝票番号を記録する。（同時診療連番が2以降の時に記録する。）
84	同時診療連番	DOUJI_RENNUM	smallint		1	同時複数保険での診療を行った場合の連番を1からの数字で表す。 0：継続保険なし 1～：継続保険あり
85	継続区分	CONTKBN	character		1	同時複数保険での診療を行った場合、画面から入力した継続区分を表す。（同時診療連番が2以降の時に記録する。） □：下記以外 1：継続中 2：確定
86	更新中フラグ	MOD_FLG	smallint		1	当該レコードが画面展開されているか否かを表す。 0：画面展開されていない 1：画面展開中である
87	電子カルテフラグ	KARTE_FLG	smallint		1	画面展開時に本システムでの入力内容、あるいは、周辺システム（電子カルテなど）からの入力内容であることを表す。 0：周辺システムからの入力内容である 1：本システムでの入力内容である
88	電子カルテキー	KARTE_KEY	character varying		36	周辺システム（電子カルテなど）からデータの訂正を行った場合の識別キーを表す。
89	端末 I D	TERMID	character varying		16	当該行の操作を行った端末 I Dを表す（未使用）。
90	オペレータ I D	OPID	character varying		16	当該行の操作を行ったオペレータ I Dを表す（未使用）。
91	作成年月日	CREYMD	character		8	当該行を作成した日付を表す。
92	更新年月日	UPYMD	character		8	当該行を更新した日付を表す。
93	更新時間	UPHMS	character		6	当該行を更新した時刻を表す。
94	医療機関識別番号	HOSPNUM	smallint		2	医療機関を識別するための番号を表す。
95	入力区分 1	INPUTKBN_1	character		1	該当明細について関係コメント指示、または、内服種類数指示の入力したことを表す。 1：関係コメント指示 2：内服種類数指示
96	入力区分 2	INPUTKBN_2	character		1	入力区分 1 を参照。
97	入力区分 3	INPUTKBN_3	character		1	入力区分 1 を参照。
98	入力区分 4	INPUTKBN_4	character		1	入力区分 1 を参照。
99	入力区分 5	INPUTKBN_5	character		1	入力区分 1 を参照。
100	換算入力数量 1	KANSURYO_1	numeric		10	5 該当明細について点数マスタの数量換算単位と数量換算値を基準とした数量で入力した場合にその数量を表す。
101	換算入力数量 2	KANSURYO_2	numeric		10	5 換算入力数量 1 を参照。
102	換算入力数量 3	KANSURYO_3	numeric		10	5 換算入力数量 1 を参照。

テーブル定義書		テーブル名			内容	
No.	論理名	物理名	データ型	桁		精度
103	換算入力数量 4	KANSURYO_4	numeric	10	5	換算入力数量 1 を参照。
104	換算入力数量 5	KANSURYO_5	numeric	10	5	換算入力数量 1 を参照。
105	剤識別区分	ZAIBN	smallint	3		剤の内容を識別するための区分を表す。 1：薬評・器評の剤 2：減減分の剤
106	入力値 1 - 5	INPUTCHI1_5	character varying	10		明細のなかの診療行為コード 1 が値を要求するコメントコードの場合、コメントパターンの第 5 入力値を記録する。
107	入力値 2 - 5	INPUTCHI2_5	character varying	10		明細のなかの診療行為コード 2 が値を要求するコメントコードの場合、コメントパターンの第 5 入力値を記録する。
108	入力値 3 - 5	INPUTCHI3_5	character varying	10		明細のなかの診療行為コード 3 が値を要求するコメントコードの場合、コメントパターンの第 5 入力値を記録する。
109	入力値 4 - 5	INPUTCHI4_5	character varying	10		明細のなかの診療行為コード 4 が値を要求するコメントコードの場合、コメントパターンの第 5 入力値を記録する。
110	入力値 5 - 5	INPUTCHI5_5	character varying	10		明細のなかの診療行為コード 5 が値を要求するコメントコードの場合、コメントパターンの第 5 入力値を記録する。
111	同日再入院区分	DOUJITSUKBN	character	1		同日再入院日における再入院以降の診療データであることを識別する区分を表す。 <input type="checkbox"/> ：再入院分ではない (外来分データ、通常の入院分データ) 1：再入院分である
112	入力文字列 1	INPUTSTRING_1	character varying	200		明細のなかの診療行為コードが (コメントコード) がコメントパターン「30」で入力文字数の条件により実際に入力したコメント (最大全角 50 文字) を格納する。
113	入力文字列 2	INPUTSTRING_2	character varying	200		入力文字列 1 を参照。
114	入力文字列 3	INPUTSTRING_3	character varying	200		入力文字列 1 を参照。
115	入力文字列 4	INPUTSTRING_4	character varying	200		入力文字列 1 を参照。
116	入力文字列 5	INPUTSTRING_5	character varying	200		入力文字列 1 を参照。